

第1回近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想推進会議 会議録

<開催概要>

日時：令和5年12月1日（金） 午後2時00分から3時40分まで

場所：うじ安心館 3階ホール

<出席者（敬称略）>

座長 (本会で承認) 青山 公三

副座長 (本会で承認) 岡井 有佳・大庭 哲治

関係団体委員 辻 有紀・山口 陽二・高松 靖司・石川 秀一・足立 高広

森下 康弘・吉田 美恵子

行政委員 中村 光宏・松永 弘道・子富呂 誠一

事務局 松村 淳子（市長）

米田 晃之（都市整備部長）・五十嵐 司（建設部長）

藤井 康博（都市整備部副部長）

牧 哲也（産業観光部参事）

中本 洋（都市計画課課長）・丸岡 陽一（道路建設課課長）・

倉辻 崇秀（交通政策課課長）・木田 陽子（観光振興課課長）

森田 宏紀（都市計画課副課長）

内藤 良（都市計画課係長）

大西 礼恵（都市計画課主任）

人見 僚一（都市計画課主任）

阿部 章蔵（都市計画課技師）

<欠席者>

関係団体委員 多田 重光

<傍聴者数（報道含む）>

6名

<会議次第>

1. 委員の委嘱
2. 委員の紹介
3. 開会あいさつ（松村淳子宇治市長）
4. 推進会議設置要項の承認
5. 座長、副座長の選出
6. 座長あいさつ
7. 推進会議の公開に関する要項の承認
8. 近鉄小倉駅周辺地区 基本計画策定の背景・地区の現状について
（会議資料） 資料－1 近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想推進会議設置要項（案）
資料－2 近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想推進会議の公開に関する要項（案）
資料－3 近鉄小倉駅周辺地区 基本計画策定の背景・地区の現状について

<会議概要>

《1. 委員の委嘱》

- ・松村淳子宇治市長より委嘱状の交付

《2. 委員の紹介》

- ・事務局より委員の紹介

《3. 開会あいさつ》

- ・松村淳子宇治市長より開会あいさつ

《4. 推進会議設置要項の承認》

- ・事務局にて要項（案）の読み上げ
- ・出席委員にて内容を承認

《5. 座長、副座長の選出》

事務局	・ 推進会議設置要項に基づき、座長を選出していただく。どなたかご推挙いただきたい。
岡井委員	・ 近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想の検討会委員長、宇治市総合計画の審議会委員を務められ、宇治市と共同で小倉地区の現況調査・アンケート調査を行われたことから、小倉地区の実態に精通している青山委員を推薦したい。
事務局	・ 青山委員はいかがか。
青山委員（以下、「青山座長」）	・ ご推挙があったので、僭越ながらお引き受けさせていただく。
事務局	・ 青山委員から就任の了承をいただいたが、委員の皆さまはいかがか。
委員一同	・ 〈承認〉
事務局	・ 青山委員を座長に選出する。 ・ 続いて副座長の選出に移る。青山座長にご指名をお願いしたい。
青山座長	・ 第4条・第5条に基づき学識経験者である岡井委員と大庭委員を副座長に指名したい。
事務局	・ 青山委員から指名があったが、委員の皆さまはいかがか。
委員一同	・ 〈承認〉（以下、「岡井副座長」、「大庭副座長」）
事務局	・ それでは正副座長の選出を終了する。

《6. 座長あいさつ》

青山座長	・ 平成30年度から京都府立大学と宇治市が共同で小倉地区の調査を行ってきた。1年目は地区の概形調査を行い、緑あふれる住宅地であるという印象を受けた。その際、住民の方々から「小倉地区は昔から計画を作るばかりで整備自体は進んでいない」といった声が多くあり、少しでも地区の整備が進むように貢献したいと思うようになった。それから3年間に渡って調査を行い、地区住民全員を対象としたアンケートや中高生を対象としたアンケート・ワークショップを実施し、
------	--

	<p>様々な方々の意見を聞き入れながら基本構想を策定するに至った。基本構想が策定された頃には小倉駅西側の駅前広場整備が始まり、小倉地区の調査にかかわってきた者として、非常に感慨深く感じた。この推進会議では、基本構想で示したまちの将来像を実現させるために、皆様から忌憚のないご意見をいただければと思う。</p>
--	--

《7. 推進会議の公開に関する要項の承認》

青山座長	<ul style="list-style-type: none"> 事務局にて公開に関する要項案について説明を。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 〈要項案の説明〉
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> この会議で出された情報をいかに公開するかという要項だった。この案に賛成の方は挙手願う。
委員一同	<ul style="list-style-type: none"> 〈賛成〉
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> それでは公開に関する要項案が承認されたので、要項に基づきこの会議を公開させていただく。

《傍聴者の入場》

《8. 近鉄小倉駅周辺地区 基本計画策定の背景・地区の現状について》

青山座長	<ul style="list-style-type: none"> 近鉄小倉駅周辺地区のまちづくり検討について、事務局にて説明を。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 〈資料説明〉
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> 今の説明に関し、ご意見・ご質問があれば。
辻委員	<ul style="list-style-type: none"> 駅西側の民間所有地は、用地取得する予定はあるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 西側駅前広場用地と市営駐車場用地は、地権者に協力いただいた結果、現状の形で取得しており残っている。民間所有地の取得予定はない。
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> 順次調整を進めてきた中で、西側駅前広場と市営駐車場の用地買収が完了しているという状況とのことである。
山口委員	<ul style="list-style-type: none"> 手法案の跨線自由通路と橋上駅舎は、なぜ1案に絞れなかったのか。短期整備という地元要望も踏まえて、検討しなければいけない。 また、西側駅前広場については既に方向性が決まっており、この場で改めて議論する必要はないのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 手法としては、令和4年度に行った比較検討の結果、跨線自由通路案を軸として進めていくこととした。具体的な形状等は、地権者や皆さまからのご意見をいただき、基本計画にとりまとめていきたいと考えている。 西側駅前広場の検討については、基本構想で西側住民の送迎スペースを確保するという方向性のみ決まった状況である。この推進会議では、西側駅前広場の具体的な形状について検討していきたいと考えている。

青山座長	<ul style="list-style-type: none"> • 手法案については、本推進会議では跨線自由通路を軸に検討を進めることとなっている。 • 西側駅前広場については、都市計画決定されているため、推進会議で出た意見を踏まえ、市に検討していただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 都市計画決定されているのは東側駅前広場のみであり、西側駅前広場はされていない。都市計画道路については、意見を踏まえ都市計画審議会で議論することとなる。
大庭副座長	<ul style="list-style-type: none"> • 西側市営駐輪場の収容台数は何台か。駅東西の自転車移動の流れが変わり、駐輪場のマネジメントの話も出てくるかもしれない。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 建設中の西側市営駐輪場の収容台数は 260 台である。なお、既存の西側駐輪場も 170 台程度の収容スペースを残す予定。また、1000 台規模の近鉄小倉駅東自転車等駐車場があり、駅東西でそれぞれ分担して収容していきたい。
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> • 西側駅前広場は具体的な形状が決まっていないため、「暫定利用」という表現になっているということで良いか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • そのとおり
岡井副座長	<ul style="list-style-type: none"> • 昨今、先進国では車中心から人中心のまちへという動きになってきているが、日本ではあまり推進できていない。小倉地区はニンテンドーミュージアムの開設により公共交通を利用した来訪者の増加が見込まれており、人口減少や自動車利用者が今後減少していく中で、人が安全・快適に歩けるように配慮した駅前広場を整備していただきたい。そうすることで利用者が気持ちよく過ごすことができ、住みたいと思ってもらえるのであれば何よりである。 • 駅前の空間として、現状の容積率・建ぺい率はやや低いと感じる。事業者の参入と撤退が続いているため、インセンティブを与えた事業者参入の方向性もあるが、にぎわい創出という点では本地区にとってためになる施設を導入してほしい。公共空間の利活用、マンションであれば店舗や商業施設の導入により、それらが地域住民のためになるかどうか、そういった施設設置のための容積率引き上げであれば、小倉地区にとって良いと考えられる。
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> • 重要な要素であり、今後の議論の中で検討したい内容である。
山口委員	<ul style="list-style-type: none"> • ニンテンドーミュージアムにより来訪者が増えれば地元住民の東西移動が不便になることも起こりかねないので、駅東西の移動は地下通路と跨線自由通路の2方法を利用できるようにするかの検討もしてもらいたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 具体的な配置計画もないのでまだ、近鉄と協議していない。地下通路は浸水実績があり、アンケートで不便であるといった意見も出ており、検討委員会ではそれらも踏まえ当時は、跨線自由通路または、橋上駅舎がまちづくりにも寄与するという判断であった。検討・議論の

	経過、配置計画、駅周辺のまちづくりを踏まえて検討する必要がある。
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> ニンテンドーミュージアムへの車ででの来場が多くなれば、周辺駐車場の利用増加など本地区に影響を及ぼす。任天堂と市で周辺交通について何か話されているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 任天堂は情報統制されており具体的な話ができていないが、周辺の渋滞により地域住民に迷惑をかけないために、公共交通による来場を基本とし、施設利用者へその旨を強く要請していくと聞いている。 人中心のまちづくりということで、歩いて観光できる歩行者動線を整備したいと考えている。
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> 平等院を含めた JR 宇治駅のような、歩行者ネットワークができるかもしれない。その基点が近鉄小倉駅になる可能性がある。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 近鉄小倉駅や JR 小倉駅からニンテンドーミュージアムやその他観光施設へのルートを明確にするための環境を整備したいと考えている。
森下委員	<ul style="list-style-type: none"> 企業ヒアリング結果の駅力やロードサイドの需要について、詳しく教えていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 近鉄小倉駅は急行停車駅でもなく、駅東西のビルが解体されるなど現状の評価が高くない。一方で、府道城陽宇治線沿道は、中規模商業施設が立地していることなどから需要があると意見を聞いている。ニンテンドーミュージアムのオープンや駅前の活性化により魅力の向上は期待できるとのこと。
森下委員	<ul style="list-style-type: none"> 車社会から変わってきているため、人を中心とした駅前広場整備は駅の魅力向上に大切だと思う。 近鉄小倉駅から徒歩 10 分の所に、巨椋神社や古くからの茶問屋が 3 軒立地しており、1 つは市より景観重要建造物にも指定されている。旧大和街道は巨椋神社の参道と表現される方もおり、正月三が日は 10～15 分並ばないと参拝できないほど初詣参拝者も増加しているため、巨椋神社も拠点の一つとして考えられるかもしれない。
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> ハード整備の話題が中心となっているが、駅周辺をどのようなコンセプトで整備していくのか、人を重視し、地域に根ざした文化をどのように大事にするかも大切である。 小倉の地域住民は、人と人のつながり（人間関係）が良いとの意見が多かったと過年度のアンケートでも聞いている。また、お茶が自慢の種になっており、うまく提供できないかといった話が地元でもあった。先の話になるかもしれないが、重要な点である。
岡井副座長	<ul style="list-style-type: none"> 巨椋神社、茶問屋 3 軒、近鉄小倉駅、JR 小倉駅を観光客が安全に歩けるような歩行者ネットワークを考えると良い。パリでは、わざと車両通行止めや一方通行にする、自転車だけの通行にするなど、あえて車が不便になる道路改造を行っている。道が狭いのが小倉地区の欠点であるため、車に遠慮してもらうようなゾーン 30 の整備などにより

	<p>歩行者の安全性を確保し、来訪者がまた来たいと思えるような小倉地区にしてほしい。</p>
青山座長	<ul style="list-style-type: none"> • 神戸市の三ノ宮駅周辺では、主要道路の通行止めを行いながら、周辺の基盤整備を行うなどしている。小倉地区でも地区に合った整備を行い、小倉らしい歩けるまちになると良いと思う。 • 予定時間となったため議事を終了し、進行を事務局にお返しさせていただく。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> • 次回の日程については、詳細が決まり次第ご連絡させていただく。 • それではこれにて閉会させていただく。